

Mランドニュース Vol.195

丹波ささ山校 令和5年7月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所 〒669-2436 兵庫県丹波篠山市池上569
TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940 発行責任者 前川 昂希
<https://www.sasayama-ds.com/> E-mail info@sasayama-ds.com

今月の言葉

目標を立てればいいのではなく
いかに目標に向かって真剣に
取り組めるかも大切です。

エンゼルス 大谷翔平

創立六十一周年を迎えて

副管理者 谷口 健

弊社は五月二十七日で、創立六十一周年を迎えることが出来ました。

これも地域の皆さまや、Mランドにお越し下さったお客様さま、お取引企業さま、ご家族の皆さまのご支援のおかげです。篠山自動車教習所は、これからも皆さまに愛され続けられる企業を目指して参ります。

記念式典を執り行い、小河吉彦会長より「楽美愛真」と「詩舞奏演」という言葉についてお話いただきました。



小河二郎前会長は、「楽美愛真」を教習理念に掲げ、日々私たちに伝えていただいております。

楽しくなければ仕事ではない。美しくないと伝わらない。愛がなければ生きる価値がない。真実とは本物のこと。

小河会長は、前会長が掲げられた、この「楽美愛真」の時代から、更にステップアップするために「詩舞奏演」をあげられました。

「詩」日常を丁寧に生きること。「舞」時代のニーズにあった行動。「奏」相手の心に届く言葉。「演」新しい発想と行動でプラス思考な社会を思い描き、人生を演じ続ける。

この「詩舞奏演」の時代をMランド職員全員で築き上げていくため、「楽美愛真」の心を根底におきながら、新しい時代、「詩舞奏演」を実践してまいります。

今年の定性目標は「奏」。この「奏」に込められた小河会長の想いを、あらためてお話いただきました。

「Mランド全スタッフは、ここで生きていくという自覚が必要である。我々一人ひとりのことばで勇氣や希望を与えることもできる。

しかし、逆も然りである。ことばには軽い・重いということばに質量がある。それはことばの意味や本質の理解、

相手を思いやる心、立ち振る舞いなど、さまざま要素で重くもなり、軽くもなる。相手の心に届く質量のあることば、つまり重いことばの持てる人財であって欲しいと心から願っています。

私たちの仕事は「ことば」が非常に重要です。

相手にかけることば次第で、教習効果はもちろんの事、その一言で相手の人生を大きく左右することにも繋がりがかねません。

このことをしっかりと核にもち、相手を思いやり、相手の心に届く質量のあることばで、心地よい旋律を「奏」でることのできる生き方を目指してまいります。

式典の最後に、小河会長は「愛の心で世界中の人々を幸せにする。誰もが本来持っている優しい心、譲り合いの心、思いやりの心を、子供や若者、高齢者、全ての世代の皆さまと交流し、愛の心を発信し続けることのできる場所を創りあげましょう」と締めくくられました。

これから地域社会、全世界に貢献出来るMランドにしていくよう、精進してまいります。

新取締役発表

創立六十一周年を迎えるにあたり、新しく取締役二名の発表が小河会長からありました。

彼らの意気込みをご紹介します。

取締役共習共育部長

南勝 宏幸

令和五年五月二十五日付で取締役に拜命されました南勝宏幸です。

新たな気持ちで出発すると同時に、大きな責任を感じております。

私は今回の就任にあたり、次の目標を掲げました。

- 一、Mランドに新しい人財が入社していただけるよう、魅力ある企業を創り、しっかりとした育成プログラムの基、長きにわたり活躍いただける場を創設する百年企業への礎を築く。
- 二、社員間の風通しを良くし、特に若い方の意見を取り入れる。

「ダメ、出来ない、どうせ言っても…」ではなく、どのようにすればそれが出来るようになるのか。「チャレンジす

れば自分の意見を受け入れてくれる、やる気につながる」と考え、行動で示していきたいと思っています。

私は、自分の思い、意見が一度や二度覆されて諦められるのは、本気でやりたいことではないと考えます。本当に実現させたければ、何度も工夫をし、意見を重ね磨き上げることこそ、本当に美しい改善、改革になると思います。

取締役と社員という垣根を超え、「どうすればお客さまの役に立てるのか、喜んでいただけるのかを一緒に考え、新しいMランド丹波ささ山校を創ります。

『まずはお客さまのために』皆さま、これからも叱咤激励いただき、ご指導、応援をよろしくお願い申し上げます。



取締役営業部長

近藤 正幸

取締役を拝命しました近藤正幸と申します。まだまだ未熟な部分も多々ありますが、今後ともご指導をよろしくお願いいたします。



時は遡りますが、取締役のお話をいただいたときに、正直なところ、初めて返事をするのに迷いました。これまでも決断の場面はたくさんありましたが、すべて0.2秒で返事をしてきました。

しかし、考えれば考えるほど、これまでにない重圧があり、まわりに相談したり、自分自身で調べてみたりと、思案に暮れる日々が続きました。

そんなある日、ふと自分は「役員になること」で悩ん

でいるのではなく、「役員になったあと」のことで悩んでいることに気付きました。ここで思い悩んでいたのでは前に進めないと一念発起し、ありがたく受諾いたしました。

決心してからは、思い悩むことをやめ、取締役として自分にできることに目を向け、日々取り組んでおります。

まずは、みんなにとって働きやすく、楽しく笑顔が溢れる環境づくり。

そのためには、インストラクターはもちろん、受付職員やMIRROのスタッフ、送迎バスの運転手さん、宿泊施設のホーマーさんやホームのメイクさん、三田営業所の皆さま一人一人の声に寄り添っていくことを、大切にしていきたいです。

そして、この働きやすい環境の先に、私が思い描いているのは、運転免許や講習でお越しになられる方だけでなく、世代や職業、目的を問わず、たくさんの「人が集まるMランド」にしていきたいです。

これから思い描く未来を実現していくためにも、一日一日を大切に、皆さまと共に顔晴り続けて参ります。

卒業生の感想文

安達 美有 様

大学生といえば、「人生の夏休み」と世間で言われる日本社会において、私もいっぱい遊び呆けた。しょうもない理由であるが、私が免許を取る一番の理由だった。

教習所を選ぶにあたって一番気にかけてところはコストと期間。合宿に行けば両方のパフォーマンスが高く免許を取得できる。とてもいい方法だと思った。

Mランドに惹かれた点は、施設の綺麗さと整った勉強空間。ここでは、免許取得だけでなく、マインドやメンタルを学ぶ活動をしている。主な活動として、毎朝ボランティア活動をして、ポイントをゲットできるものだ。自分たちが使う施設を自分たちで掃除することは大切なことである。その他に、「ありがとうカード」というものがある。何か感謝したいことを書く。感謝することが日常生活にあり、感謝の気持ちを持てることは当たり前かもしれないが、ありがとうカードを書くことによって、「助けら

れている」ことに気付きました。貫つた側も嬉しい気分になる。

それらでいただいたポイントは、館内のショップやカフェミロ、お土産屋さんなどで利用でき、たくさん利用できてとても良かった。

正直、入校前は運転と勉強で半ば義務のような気持ちだったが、Mランドで学ぶことができて、本当に楽しかった。ここから頑張ろうと思う。

横山 侑莉 様

「最短期間」で運転免許を取得。これが私の教習所に来る前の目標でした。

集中的な環境で、通学の際に要する時間を短縮できる合宿免許は、一番適した選択でした。

Mランドでの生活は、新しい環境で刺激が多く、特に丹波篠山の自然豊かな環境は、集中力や意欲を高めてくれ、効果的に運転技術の習得に時間を費やせました。

また、通学とはちがいで、インストラクターの方々と交流する機会が多く、気軽に話せて心地よく教習が受けられました。

空き時間には、スタッフにすぐに質問でき、効率よく学習できる環境だったので、一日三十分ほどの自習で、



同じ大学の仲良し四人組で来てくれました！！

平均八時間の自由時間も確保することができ、教習以外の時間も友達と出かけたリして丹波篠山を満喫できました。

Mランドに来てよかったなと思える点は多くあるのですが、特に注目したのは「心」を大事にする理念です。

Mランドには心を清らかにしてくれる格言がいたるところに見られ、必然的に自分の心を大事にできるようになりました。

合宿に参加して、免許だけでなくこれに伴う責任、譲り合いの精神を学べ自身の成長に繋がりました。

編集後記

皆さまにニュースの発行を楽しみにしていただけただけに、私自身も楽しく編集に励みますので、今後ともよろしくお願いいたします。

前川 昂希

【掃除に学ぶ会】のご案内

私たちと一緒にゴミ拾いをしましょう。

7/2(日) Mランド周辺
AM8:00~9:00 担当:大澤

7/23(日) Mランド周辺
AM8:00~9:00 担当:前川

※当日はMランド集合です。(雨天中止)
ご参加いただける方はMランドまでご連絡ください。